



第37回 あわらカップカヌーポロ大会 結果 ～2026 Club Team Challenge～

8月21日(金)から23日(日)までの3日間、北潟湖カヌーポロ競技場で「第37回あわらカップカヌーポロ大会」が開催され、県内外から参加した72チームが湖上で熱戦を繰り広げました。さらに詳しい結果については、市のホームページをご覧ください。

問合せ スポーツ課 ☎ 73-8043

8月21日(金) ジュニア大会
参加 ◆ 24チーム 196人

◆中学生の部

優勝 東京山梨連合 山梨県・東京都
2位 あわらかヌースポーツ少年団 あわら市
3位 あわらやざ あわら市

◆小学生男子の部

優勝 芦原 NO.1 スター 芦原小
2位 関西タイガース 大阪府
3位 芦原チームともだち 芦原小

◆小学生女子の部

優勝 KANAZU カヌーガールズ 金津小
2位 ホソロギ ブルー 細呂木小
3位 金津ファイブ 金津小

8月22日(土)、23日(日)
参加 ◆ 48チーム 356人

◆一般の部 チャンピオンズリーグ

優勝 みよし SeaMonkey A 愛知県
2位 佐倉インヴァース 千葉県
3位 CPS ASIA 台湾・イラン・シンガポール
がんばったで賞 ReBONES さくら 千葉県

◆一般の部 チャレンジリーグ

優勝 TOKYO 葛西カヌークラブ ジュニア 東京都
2位 HCC 愛知県
3位 どろぶね 愛知県
がんばったで賞 関西Z 大阪府

◆一般の部 トライアルリーグ

優勝 あわらんぼーず あわら市
2位 O.K. コミュニケーションズ 大阪府
3位 1あわら あわら市
がんばったで賞 C.C.OKALEMON あわら市

◆ビギナーズマッチ ※23日(日)のみ

Aリーグ 優勝 THE おちょこ あわら市
Bリーグ 優勝 関西タイガース 大阪府
Cリーグ 優勝 北波バズーカ あわら市

ワールドマスタースゲームズ2027関西 カヌーポロ競技 あわら市で開催！

世界最大級の生涯スポーツの祭典「ワールドマスタースゲームズ2027関西」のカヌーポロ競技が、令和9年5月21日から23日までの3日間、あわら市北潟湖カヌーポロ競技場で開催されます。ワールドマスタースゲームズは、おおむね30歳以上であれば誰でも参加できる国際総合スポーツ大会で、世界各国から多くの選手や関係者が訪れます。

会場となる北潟湖カヌーポロ競技場は、国内有数のカヌーポロ競技の拠点として知られ、長年にわたり全国大会が開催されてきました。あわら市が誇るこの舞台で、世界レベルの熱戦が繰り広げられます。

大会の成功に向けて、競技の魅力発信などにより機運を高めながら、あわら市の魅力を全国、そして世界へ発信していきます。ぜひ会場へお越しいただき、市民の皆さんも一緒に大会を盛り上げましょう！

と き 令和9年5月21日(金)～23日(日)
ところ 北潟湖カヌーポロ競技場
問合せ ワールドマスタースゲームズ2027関西あわら市実行委員会(スポーツ課内) ☎ 73-8043

Instagram ▶



姉妹都市茨城県下妻市と教育交流を行いました！

◆8月17日(月)、18日(火) 茨城県下妻市

本市は、多賀谷左近三経公ゆかりの地である茨城県下妻市と平成27年に姉妹都市提携を結び、平成29年度から互いの市の良さを学び、親交を深めることを目的に教育交流事業を行っています。

今年度は、芦原中学校の生徒6人と金津中学校の生徒8人が下妻市を訪問しました。

1日目、訪問団は下妻市役所を表敬訪問しました。市内を一望できるテラスから現在の街並みと戦国時代の地図を見比べ、多賀谷氏の治めたまちを学びました。

2日目は、下妻中学校で下妻市内の3つの中学校の生徒たちと、お互いの市や各学校の魅力を紹介し合いました。また、グループワークにも取り組み、より良い学校にするための意見交換を行いました。

参加した生徒は、「夕食交流会を通して他校の生徒との仲を深めることができ、楽しかった。」「下妻市とあわら市は遠く離れているが、特産品など共通している部分があることが分かった。」「下妻市の皆さんが温かく迎えてくれてうれしかった。」と話していました。

▽下妻市長を表敬訪問する生徒たち



▽テラスから下妻市内を一望する



▽プレゼンテーションの様子



消費者センターだより

給湯器の無料点検にご注意！



〈相談事例〉

「給湯器の無料点検をする」と電話があり、給湯器を設置してから7～8年が経っていたことから、点検を受けた方がよいと思い予約した。その後、給湯器を設置した販売店に確認したところ、電話をかけてきた業者は販売店やメーカーとは全く関係がないことが分かった。信用できないので断りたいが、業者の連絡先が分からない。

〈アドバイス〉

「無料で点検する」などと言って訪問し、「このままでは危険」「すぐに交換が必要」などと不安をあおり、高額な商品やサービスの契約を迫る手口を「点検商法」といいます。「今日だけ特別価格」「今契約すれば割引になる」などと言って契約を急がせたり、その場で現金による支払いを求めたりするケースもあります。

今回の相談事例も、点検商法の可能性があります。業者の連絡先が分からないため、約束した日時に

業者が訪問してきた場合は、きっぱりと断りましょう。また、断っても帰らない場合は、警察や消費生活センターへ連絡するようにしましょう。

突然の連絡や訪問をしてきた業者から点検を勧められても、その場ですぐに契約せず、家族に相談したり、給湯器を設置した販売店やメーカーに確認した上で判断しましょう。なお、点検商法で契約した場合でも、訪問販売に該当すれば、契約書面を受け取った日から8日以内であればクーリング・オフ（無条件解約）ができます。

ガス給湯器やエコキュート、電気温水器などは部品の劣化や摩耗による故障や事故を防ぎ、安全に使用し続けるため、多くのメーカーが使用開始から10年を目安に点検を推奨しています。メーカーなどから案内が届くこともありますので、点検を検討する際は販売店やメーカーに問い合わせましょう。少しでも不安や疑問を感じたら、一人で悩まず消費生活センターへご相談ください。

困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターへご相談ください
問合せ 消費者センター ☎ 73-8017 ✉ seikatsu@city.awara.lg.jp
消費者ホットライン ☎ 188 (局番なし) 「泣き寝入りは、いやや (188) !」



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター「イヤヤン」